

株主の皆様へ

第128期 中間報告書

2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日

住友ベークライト株式会社

証券コード：4203

株主の皆様へ



平素は格別のご支援とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第128期第2四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年9月30日まで）の事業の概況等について、ご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国では個人消費の拡大により景気回復が持続

し、欧州でも堅調に推移しました。中国では経済成長が続きましたが、金融引き締めや米中貿易摩擦の影響で減速傾向となっています。日本経済は、雇用環境が改善し、設備投資も増加し、緩やかな回復基調でした。

当社グループを取り巻く経営環境は、半導体においては、メモリ向けを始めとして市場が拡大しました。自動車においては、米国では小型トラック販売は好調でしたが全体では前年同期並みで、欧州や中国でも横ばいでした。一方で国内の自動車販売台数は、軽自動車は増加しましたが、普通・小型車は減少しました。国内の住宅着工件数は、横ばいでした。

当社グループは、このような経営環境の中、「CS（Customer Satisfaction、顧客満足）最優先」のもと、積極的な社内外の連携や協業を推進するとともに、「One Sumibe（ワン・スミベ）」の全社活動を実践することで顧客の深耕を進めています。基本戦略として次の3つを掲げ、プラスチックの可能性を広げるニッチ&トップシェアの高機能性製品で、事業規模の拡大に取り組んでまいりました。

- ① 新製品の早期立ち上げ、創生
- ② 成長分野の収益力強化、規模拡大
- ③ 既存事業の再生、事業転換

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上収益は、主に販売数量が増加したことにより、1,083億39百万円と、前年同期比で3.3%、34億77百万円の増収となりました。損益につきましては、事業利益^{*1}は、原料価格の上昇などがあり、前年同期比で6.8%減少し95億1百万円となり、営業利益は、前年同期比で8.5%減少し91億34百万円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比で8.1%減少し69億84百万円となりました。

中間配当金につきましては、1株につき7.5円^{*2}（前期の中間配当金および期末配当金に比べ1.5円の増配）とさせていただきますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

今後の当社グループを取り巻く事業環境につきましては、米中貿易摩擦の影響や資源価格の変動など、先行きの不透明感が増えています。

このような事業環境のもと、当社グループは引き続き「CS最優先」を基本とし、「新製品の早期立ち上げ、創生」「成長分野の収益力強化、規模拡大」「既存事業の再生、事業転換」を基本戦略として持続的な成長に向けて取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

^{*1} 当社グループでは、持続的成長を図るため管理すべき重要な指標のひとつとして「事業利益」という段階利益を導入しております。「事業利益」は、「売上収益」から「売上原価」と「販売費及び一般管理費」を控除して算出しております。

^{*2} 2018年10月1日付で、5株を1株とする株式併合を行いました。中間配当金につきましては、併合前の株式数をもとにお支払いいたします。

2018年11月

代表取締役社長 藤原一彦

決算ハイライト

売上収益

1,083億39百万円

前年同期比 3.3%増 ↗

事業利益

95億1百万円

前年同期比 6.8%減 ↘

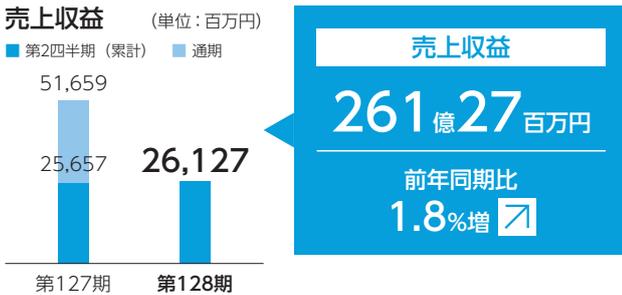
親会社の所有者に帰属する四半期利益

69億84百万円

前年同期比 8.1%減 ↘

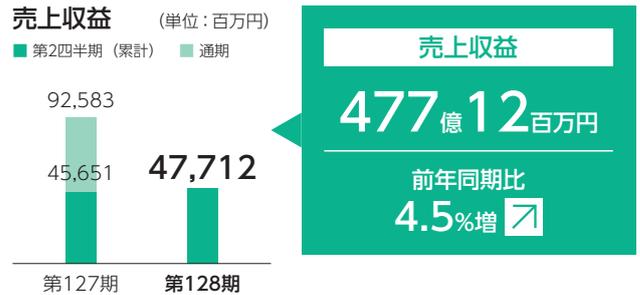
部門別の概況

半導体関連材料部門



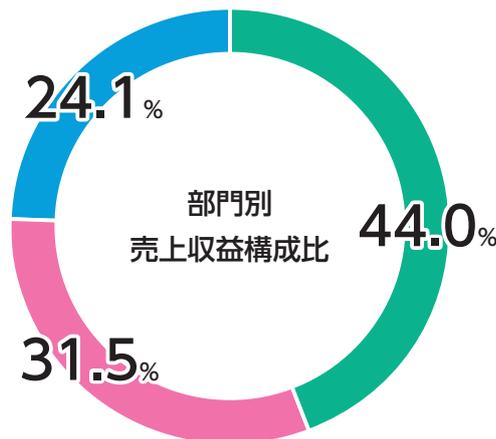
半導体封止用エポキシ樹脂成形材料は、中国市場では販売数量が増加したものの、民生用の用途で在庫調整の動きがあり、売上収益は横ばいでした。感光性ウェハーコート用液状樹脂および半導体用液状樹脂でも、売上収益は横ばいでした。

高機能プラスチック部門

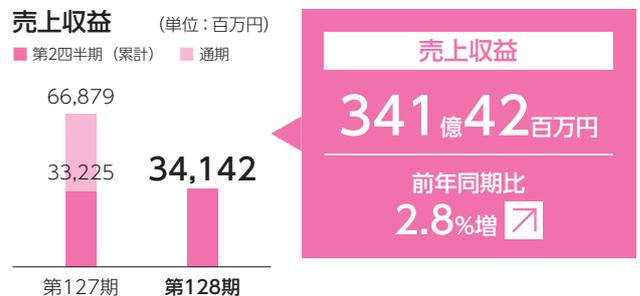


フェノール樹脂成形材料は、欧米の自動車部品向けや中国の電子部品向けの寄与により、販売数量と売上収益はともに増加しました。工業用フェノール樹脂は、北米の自動車部品向けでの増加および原料高に伴う売価是正もあり、売上収益は増加しました。

航空機内装部品は、新規の受注の獲得により、売上収益は増加しました。銅張積層板は、原料高に伴う売価是正を行いました。銅張積層板は、原料高に伴う売価是正を行いました。銅張積層板は、原料高に伴う売価是正を行いました。銅張積層板は、原料高に伴う売価是正を行いました。



クオリティオブライフ関連製品部門



医療機器製品は、既存分野の増加に加え、品揃えを強化した血管内治療や内視鏡治療の分野の拡販により、売上収益は増加しました。

ビニル樹脂シートおよび複合シートは、売上収益は横ばいでした。医薬品包装用途ではジェネリック医薬品向けで受注が増えましたが、産業用途のカバーテープやダイシングフィルムでは顧客の在庫調整があり減少しました。鮮度保持フィルム「P-プラス®」は、産地野菜向けなどで新規採用があり、売上収益は増加しました。

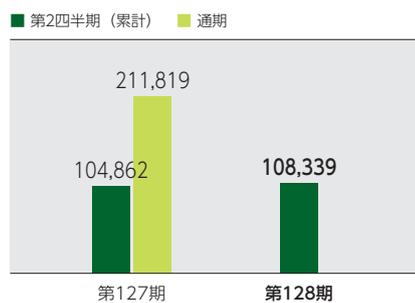
ポリカーボネート樹脂板および塩化ビニル樹脂板は、建装材向けの増加により、売上収益は増加しました。

防水関連製品は、新築住宅向けが減少しましたが、マンションや蓄熱槽など建築物向けが増加し、売上収益は横ばいでした。

連結業績ハイライト

売上収益

(単位:百万円)



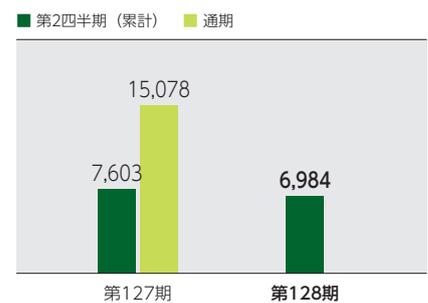
事業利益

(単位:百万円)



親会社の所有者に帰属する四半期(当期)利益

(単位:百万円)



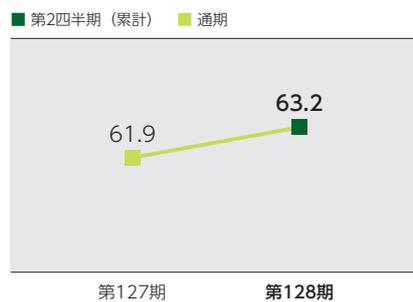
基本的1株当たり四半期(当期)利益

(単位:円)



親会社所有者帰属持分比率

(単位:%)



(注) 2018年10月1日付で、5株を1株とする株式併合を行ったため、基本的1株当たり四半期(当期)利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

財務状況

連結財政状態計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期末 (2018年3月31日現在)	当第2四半期末 (2018年9月30日現在)
資産		
流動資産	139,355	145,150
非流動資産	132,893	137,845
資産合計	272,247	282,995
負債		
流動負債	59,027	64,612
非流動負債	42,958	37,773
負債合計	101,985	102,386
資本		
親会社の所有者に帰属する持分	168,450	178,790
非支配持分	1,812	1,819
資本合計	170,262	180,610
負債及び資本合計	272,247	282,995

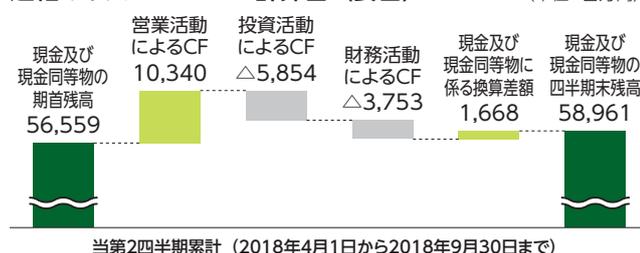
連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前第2四半期累計 (2017年4月1日から 2017年9月30日まで)	当第2四半期累計 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
売上収益	104,862	108,339
売上原価	△ 71,727	△ 75,780
売上総利益	33,135	32,559
販売費及び一般管理費	△ 22,937	△ 23,058
事業利益	10,198	9,501
その他の収益	145	201
その他の費用	△ 365	△ 568
営業利益	9,977	9,134
金融収益	459	617
金融費用	△ 103	△ 99
持分法による投資損益	14	△ 7
税引前四半期利益	10,347	9,645
法人所得税費用	△ 2,622	△ 2,547
四半期利益	7,725	7,098
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	7,603	6,984
非支配持分	121	113

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)



会社概要 (2018年9月30日現在)

設立	1932年1月25日
資本金	37,143,093,785円
従業員数	5,794名 (連続)

株式情報 (2018年9月30日現在)

株式の種類	普通株式
単元株式数	1,000株
発行可能株式総数	800,000,000株
発行済株式総数	247,952,394株
株主数	11,299名 (うち単元株主数7,160名)

(注) 2018年10月1日付で、単元株式数を1,000株から100株に変更しております。また、同日付で5株を1株とする株式併合を行ったため、発行可能株式総数は160,000,000株、発行済株式総数は49,590,478株となっております。

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
住友化学株式会社	52,549	22.33
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	20,440	8.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	17,758	7.55
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	5,613	2.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社・三井住友信託退給口	4,366	1.86
株式会社三井住友銀行	4,360	1.85
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	3,346	1.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	3,300	1.40
住友生命保険相互会社	2,617	1.11
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	2,501	1.06

(注) 1. 当社は自己株式12,641千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

役員 (2018年9月30日現在)

取締役および監査役

※会長	林 茂彦
※社取	藤 原 一彦
取	稲 垣 幸俊
取	朝 隈 隆郎
取	中 村 剛一
取	桑 木 孝之
社外取	小 阿 部 博之
社外取	松 田 和雄
社外取	上 田 博夫
常勤監査役	寺 沢 常夫
常勤監査役	赤 坂 貴夫
社外監査役	富 田 純子
社外監査役	小 泉 淑子

(注) ※印は代表取締役であります。

執行役員

社長執行役員	藤 原 一彦
専務執行役員	稲 垣 幸俊
専務執行役員	朝 隈 隆郎
常務執行役員	中 村 剛一
常務執行役員	桑 木 孝之
常務執行役員	ヘニー ファン ダイク
常務執行役員	倉 知 圭介
執行役員	鈴 木 淳司
執行役員	長 木 浩司
執行役員	文 田 雅哉
執行役員	竹 崎 義一
執行役員	鈴 木 清治
執行役員	指 田 暢幸
執行役員	鈴 木 真
執行役員	アレックス ゲスケンス
執行役員	藤 村 宜久

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会：毎年3月31日

期末配当金：毎年3月31日

中間配当金：毎年9月30日

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

公告方法 電子公告により行います。

<http://www.sumibe.co.jp>

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎ 0120-782-031

ホームページ <https://www.smbt.jp/personal/agency/index.html>

お知らせ

1. 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会につきましては、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

2. 除斥期間満了後のお取り扱いについて

配当金は、支払開始の日から満3年(除斥期間)を経過しますと、当社定款の規定によりお支払いできなくなりますので、お早めにお受け取りください。

3. 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についての住所変更等のお届出およびご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。

 住友ベークライト株式会社

東京都品川区東品川二丁目5番8号

ホームページ <http://www.sumibe.co.jp>



レスポンシブル・ケア®

